

条幅部自由参考

8月25日正午必着

明石春浦先生書



大夏空 おほなつそら 何も無からし なに な 入道雲 にふだうぐも むくりむくりと 湧きにけるかも (北原 白秋)

森戸春濤書



幽居適静恬 (宇 初) ゆつきよせいでんにかなう 静かなたたずまいは、自分の好む静けさになっっている。



梁間歸燕避微雨 池面游魚爭落花 (陸游)

はりの間に棲む燕は小雨を避けて止まっている。池に遊ぶ魚は落花を争ってつつく。

条幅部創作課題

三種の詩文から一種を選択して出品のこと。

動竹翻荷

竹を動かし荷を翻す

風が吹いて竹が揺れ、はすが翻る。

青苔地上消殘暑
綠樹陰前逐晚涼

(白居易)

青苔地上殘暑を消し
綠樹陰前晚涼を逐う

池邊に殘暑を避けるのである。

山行

(古 奘)

山行

古 奘

出門無定所

一路喬松陰

門を出でて定まり無きの所 一路喬松陰す

流水道人意

青山太古心

流水道人の意 青山太古の心

偶然乘興往

不覺入雲深

偶然興に乗じて往き 覺えず雲の深きに入るを

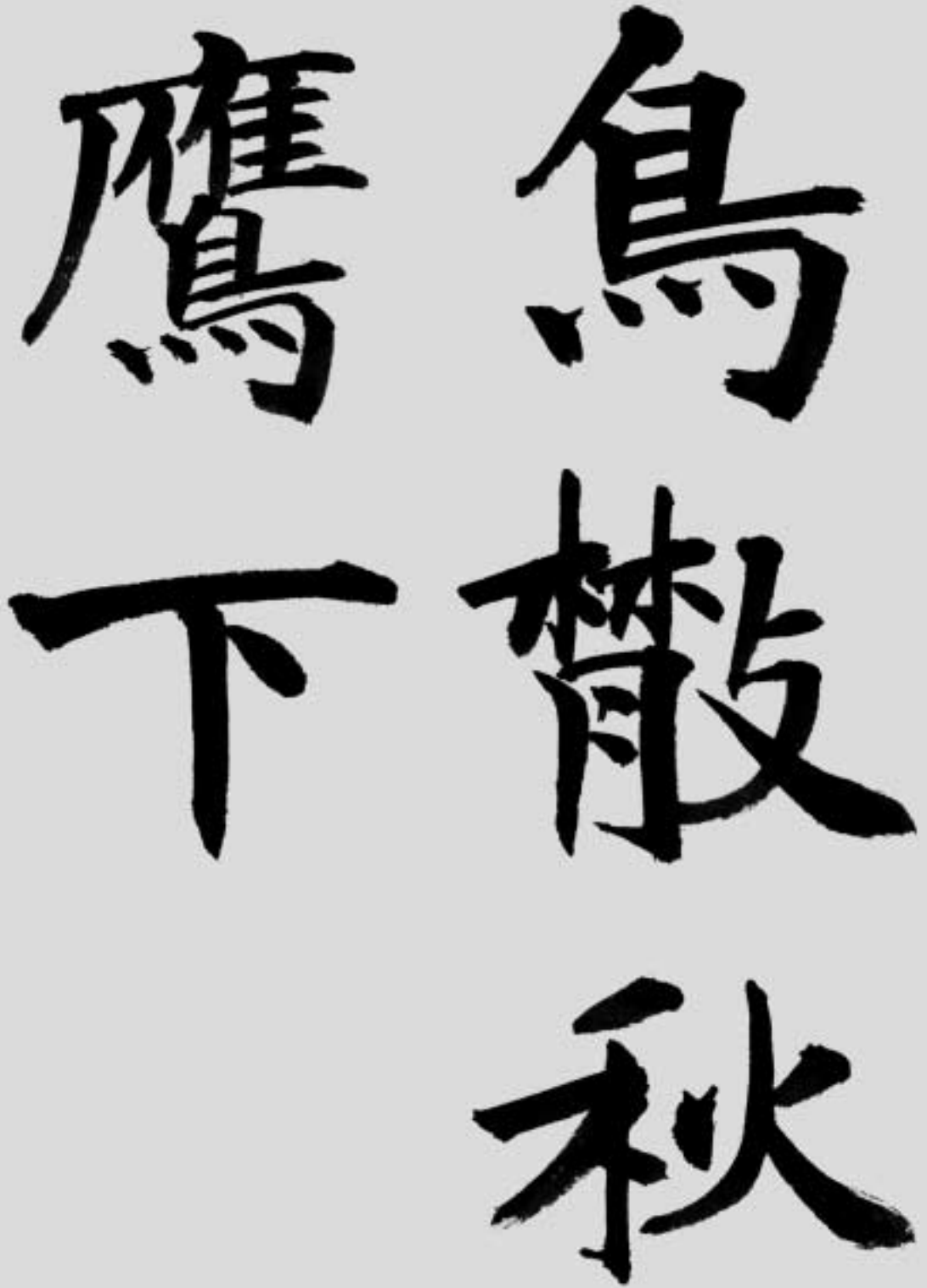
獨立發長嘯

蕭蕭風滿林

獨立立って長嘯を發せば 蕭蕭たる風林に満つ

半紙部規定課題A

8月25日正午必着



※作品には必ず落款を入れてください。

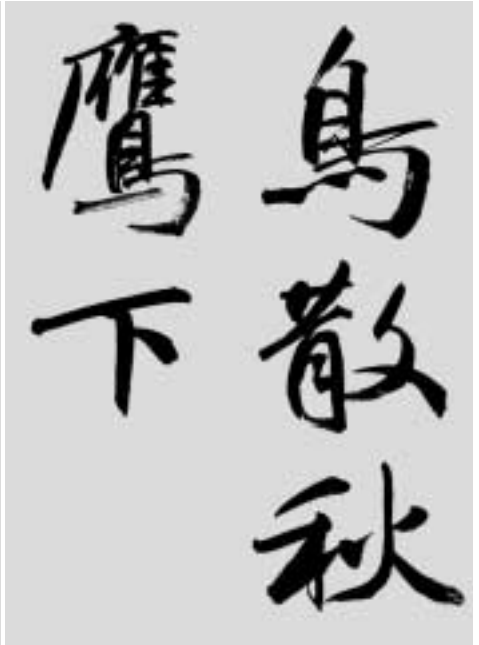
明石春浦先生書

※課題A(楷書)と課題B(四体の中より一書体選択)の二点を出品のこと。

半紙部規定課題B

8月25日正午必着

行書



隸書



明石春浦先生書

草書



行草書



おくぶかい住居、山中のつたかずらをいとおしむそのころ 高雅に隠遁されるが、
 その徳によって綱紀秩序は正しく行われる
 秋の鷹は下りたつて、鳥どもは飛び散じ 春の草は生い茂り、人は閑静にすごす
 山気をかきわけて田舎の寺に帰り 官印をしまつて山中の城を出る
 今やここ新安郡は 君ゆえに水がいつそう清らかなことだ

題三元録事所居 劉長卿

幽居蘿薜情

高臥紀綱行

鳥散秋鷹下

人閑春草生

冒嵐歸野寺

收印出山城

今日新安郡

因君水更清

元録事が所居に題す

劉長卿

幽居して 蘿薜の情あり

高臥して 紀綱行わる

鳥散じて 秋鷹下り

人閑にして 春草生ず

嵐を冒して 野寺に帰り

印を収めて 山城を出ず

今日 新安郡

君に因つて 水更に清し



維乾元元年歲次戊戌。九月庚午朔三日壬申。第十三叔銀青光祿(大)夫使持節蒲州諸軍事蒲州刺史上輕車都尉丹陽縣開國侯真卿。以清酌庶羞祭于

祭于
 維乾元元年、歲次戊戌、九月庚午朔、三日壬申、第十三叔、銀青光祿大夫・使持節蒲州諸軍事・蒲州刺史・上輕車都尉・丹陽縣開國侯真卿、清酌庶羞を以て、(亡)姪・贈贊善大夫季明の靈を)祭る。



唐 顏真卿・祭姪文稿

顏真卿（七〇九〜七八五）は、琅邪臨沂（山東省）の人で、字は清臣。代々、学者で能書家でもある家柄に生まれた彼は、幼くして父を亡くしたが、刻苦勉励して二十六歳の時に進士に合格し、以後唐王朝に生涯忠誠を尽したが、節を曲げぬ忠義剛直な人柄であるがゆえに、時の権力者に疎まれ、たびたび地方に左遷された。

顏真卿を一躍有名にしたのは、安祿山の謀反であった。唐朝を震撼させたこの事件は、彼の活躍で国家の危機を免れたのである。この功績を期に既に名があった彼の書もますます注目を浴びようになった。

唐代は、王羲之流の典雅な貴族的書風を継承する風潮が強かったが、顏真卿はそれにとらわれることなく、彼の性格そのままに、質朴で強靱な書風を形成し、自己の躍動する生命感をあらわしていったのである。彼の書は楷書においては、藏鋒による起筆の丸みや燕の尾に似た払い等、独特な表現法があるが、全体的には向勢に形をとり、懐の広い重厚な書風が特徴である。

この祭姪文稿は、安祿山の乱に殉じた姪の季明を祭った文の草稿である。祭伯父文稿・争坐位文稿とともに三稿とよばれているが、行草書は楷書とは異なり流動的で自己をあらわしやすく、ことに草稿においては結体や筆法、さらにはその時の筆者の精神が巧まず表現されていて、その評価は高い。

（春濤）



りょく じゅ
緑 樹

中学一年

雨宮春聲先生書



ほし かげ
星 影

中学二三年

菅井松雲先生書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。



さん
山

みやく
脈

小学五年

藤井良泰先生書



あさ
朝

がお
顔

小学六年

森戸春濤書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。

8月25日正午必着



か わ ら
川 原

小学三年

細谷春誠先生書



せ き どう
赤 道

小学四年

榎戸春龍先生書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。



明石幸子書

む し 小学一年・幼年



藤田幸春先生書

ガ ス 小学二年

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。

生物が住んでいる	海底には変わった
----------	----------

小学五年

夏休みのできごと	を日記に記録する
----------	----------

小学六年

なく友達でいよう	いつまでも絶えること
----------	------------

中学

心いっぱいあなた探す	夕ぐれに見上げる空
------------	-----------

一般(級位)

夏まにたんぬは海をうらや	思ひわびても命はあるものを
--------------	---------------

一般(段位)

思ひわびおもひわびまでも命いのちはあるものを憂うれきにたへぬは涙なみだなりけり(道因法師どういんほし)

※出品には玄和硬筆用紙を使用し幼年・小学は鉛筆 中学・一般はペンまたはサインペンで書くこと。
また、作品には必ず学年と氏名を記入してください。消しゴムを使用した作品は出品には適しません。

よ	し
せ	ろ
く	い
る	
	は
な	ま
み	べ

幼年

を	い
	そ
か	い
け	で
の	山
ぼ	み
る	ち

小学一年

ゆ	ク
ら	ラ
ゆ	ゲ
ら	は
お	水
よ	中
ぐ	を

小学二年

た	林
	の
か	中
み	で
き	見
り	つ
虫	け

小学三年

貝	遠
が	浅
ら	の
を	海
あ	で
つ	き
め	れ
た	い
	な

小学四年

※出品には玄和硬筆用紙を使用し幼年・小学は鉛筆 中学・一般はペンまたはサインペンで書くこと。
また、作品には必ず学年と氏名を記入してください。消しゴムを使用した作品は出品には適しません。

